



みつけ通信

令和6年11月号

〒927-1222

珠洲市宝立町鶴飼丑部 83 番地

TEL 0768 (84) 1106・1119

教育目標：ふるさと宝立の自然や人に学び たくましく生き抜く子の育成

地域の力を得て行う「ふるさと珠洲科」

校長 倉見 淳

宝立小中学校では、生活科や総合的な学習の時間の一部を「ふるさと珠洲科」として、ふるさとの人、自然、文化、歴史を題材に探究的な学習を行っています。児童生徒にふるさとへの愛着と誇りを育むことを目指しています。

先日、この「ふるさと珠洲科」の取組について大変名誉な知らせが学校に入りました。それは、時事通信社主催、第39回教育奨励賞において、本校が優秀賞と文部科学大臣奨励賞を受賞したというものです。この教育奨励賞は全国の教育委員会から推薦された幼稚園、小・中・義務教育学校、高校などの特徴的な取組に対して賞が与えられるものです。今回推薦された、62校園、グループの中で本校は最上位の賞を受賞しました。選考にあたって高く評価された点は、地域文化・産業の体験、地域課題の学習などについて、地域住民と一緒に地元への愛着と誇りを育む実践を行ってきたことだということです。

ふるさとを題材とした学習は、おそらく全国の多くの学校で行われているものと思われます。その中において「ふるさと珠洲科」が評価されたことについて考えてみました。そこには二つ理由があるように思います。一つは『**地域のために生徒自らできる取組を、地域住民の協力を得ながら行う行動力があつた**』ことです。8・9年生の段階では、人の話を聞く、調べる、発表するというような学校で完結する活動に終わらず、地域の方々と共に町づくりを行うなど、地域の一員としての行動がありました。そのことが評価されたものと思います。もう一つは、『**生徒の提言に乗り、協力を惜しまない地域の力がある**』ことです。地域の方々が子供たちを大切に、力を与えてくれる風土を、選考委員の方々が子供たちの取組に併せて評価してくれたのではないかと思います。地域の皆さんが子供たちと一緒に関わってくれるという地域の包容力があってこそ今回の受賞であると思いました。

1月の被災により宝立町や珠洲市内全域の様々な環境は大きく変わりました。これまでお世話になっていた人や珠洲の産業を支えていた事業所や人々、自然環境などにも変化があったため、これまで通りの学習が難しくなり取組には工夫が必要となりました。昨年度までの継続的な取組は、計画変更を余儀なくされています。学校では今年度も1年から9年まで「ふるさと珠洲科」の学習を進めていますが、初めの段階の計画から変更して学習を進めている学年が多くあります。それでも変わらないこともあります。それは、子供たちに関わっていただける地域の力です。地域の方々の子供たちの学びに協力しようとする温かさはなくなっていないと感じます。珠洲市全体が以前の状態になることは難しい状況が続きますが、変わらず残る地域の力の協力を得て、これからも「ふるさと珠洲科」の学習を続けていきたいと考えています。

例年2月には「ふるさと珠洲科」の発表会を行っています。現在のところ学級ごとに「大浜大豆について」、「宝立町のツバメについて」、「塩づくりに関わる人について」、「珠洲の海に携わる人について」、「珠洲の職業や産業について」、「珠洲復興支援ツアーガイドについて」等のテーマを設定し学習が進められています。今年度も発表会を予定しています。1年生から9年生まで、どのような学びをしたのかを知るのが今から楽しみです。

◇運動会 全校児童生徒

9月27日（金）、珠洲分校のグラウンドをお借りして、晴天のもと運動会を行いました。2度の延期、そして平日開催にもかかわらず、たくさんの保護者の方にお越しいただきました。感謝申し上げます。児童生徒の演技や競技に向かう一生懸命な姿、見ている方々の真剣なまなざしと応援、進行する係の児童生徒やサポートする先生方の必死な姿、まさにみなさんが一丸となって成功へと導いた運動会でした。

また、ご多用中にもかかわらず、お越しいただいた来賓の方々にもお礼申し上げます。ありがとうございました。



開会式



よさこい



太鼓披露



個走



創作ダンス



令和玉入れ合戦ぼんぼこ



綱引き



PTA 綱引き



リレー

◇鳥獣戯画ワークショップ 全校児童生徒

10月1日（火）、劇団鳥獣戯画の方々にお越しいただき、全校児童生徒に「演じる」ことの楽しさを味わい、実感しながらワークショップを進めていただきました。みんな楽しそうに、参加することができました。

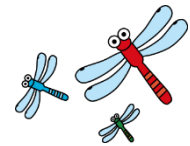
11月21日（木）の午後、鳥獣戯画のメンバーの方々と5～9年生も出演して、『良寛さん』のミュージカルが行われます。楽しみです。



◇後期児童生徒会認証式

児童生徒会

10月2日(水)、後期児童生徒会役員認証式が行われました。役職と名前を呼ばれた時に、総勢13名の役員がしっかりと返事をし、みんなの前に凛とした態度で整列しました。これからの意気込みも感じられました。代表2名の児童生徒、5年生中口さんと9年生山岸さんが壇上に立ち、校長先生から任命証を手渡されました。降壇する際に、それぞれ決意表明をしました。全員で協力してより良い学校を築いていきましょう。



◇職場体験報告会 8年生

10月8日(火)の午後、お世話になった企業の方々、保護者の方々を招いて、職場体験報告会が行われました。次年度のために7年生も参加しました。ほどよい緊張感を味わいながらも、6名それぞれに体験したことをうまくまとめて発表しました。各自の将来の夢について真剣に考えるよい機会となりました。また、この貴重な体験が今後の学校生活に活かされることを期待したいです。参加された皆様、ご多用中にもかかわらず、お越しいただきありがとうございました。



◇楽しかった遠足 前期課程

10月10日(木)に、のどじま水族館まで行ってきました。「生き物と触れ合い、その生態を知ること」「公共のマナーを守り、協力して活動すること」をめあてに活動しました。最初は恐る恐るヒトデや小さな魚と触れ合っていた児童も時間の経過とともに慣れてきて、笑顔になりました。縦割りごとに行動しましたが、みな約束をしっかりと守り、上級生が下級生の世話をするなど協力して行動することができました。



◇高齢者疑似体験 8・9年生

17日(木)に、8・9年生の高齢者疑似体験学習が行われました。社会福祉協議会の方2名を講師にお招きし、車椅子体験や視界の体験をしました。実際に体験することで、高齢者の方の気持ちを理解することができました。講師の皆さん、お忙しい中、ありがとうございました。



◇味覚の授業 5年生

17日（木）に、5年生を対象に「味覚の授業」がありました。農水省の「味覚の一週間」という事業の取組で、金沢市でレストランを運営されている川本シェフを講師にお招きし、舌には甘味と塩味の感じる場所があることなどを教えていただきました。実際に目を閉じて、グミがグミだとわかるか体験もしました。楽しくおいしい授業になりました。川本シェフは、地震の際にも、珠洲へ炊き出しに来てくださったそうです。お忙しい中、ありがとうございます。



コック帽がとても似合っていました！



◇交流学习 1・2年生

18日（金）の2～4限目に、正院・若山小学校との合同学習会が行われました。1年生は「くじらぐも」の音読劇、2年生は「そうだんにのってください」で一人ひとりの困っていることについて相談をしました。少人数では、難しいことですが、合同で学習することによって、考えが広まったり、深まったりしています。これまでも交流を重ねてきたので、和やかな雰囲気での学習を進めることができました。交流を重ねるごとに、子ども達同士の仲もどんどん深まっています。



11月の行事予定



1	金	交通安全指導 安全点検 教育ウィーク・学校公開
2	土	青潮祭
3	日	
4	月	奥能登タウンミーティング
5	火	振替休業日（11月2日分）
6	水	学校公開 全校集会 塩田の学習 （5年生）
7	木	学校公開
8	金	スクールシアター（1～5年生）
9	土	
10	日	
11	月	進路説明会（8・9年生）
12	火	
13	水	ブロック集会 金沢研修（8年生）
14	木	学力テスト（9年生）
15	金	交通安全指導 学力テスト（9年生） 金沢大学学生との交流学習 （1～5年生）
16	土	枚方市訪問1日目（3名）
17	日	枚方市訪問2日目
18	月	ウィーンフィル交響楽団演奏 会鑑賞（後期課程）
19	火	授業参観（きらり英語科他） 非行被害防止講座
20	水	小中別集会 器械運動交歓会（4年生）
21	木	食育プロジェクト・大豆プログラム （1・2年生） 鳥獣戯画ミュージカル（3～9年生） 集金日
22	金	集金日 珠洲市スピーチコン テスト
23	土	勤労感謝の日
24	日	
25	月	小中委員会
26	火	
27	水	児童生徒集会 第2回チャレンジ週間
28	木	
29	金	
30	土	生き物観察報告会（3・4年生） SDGs 学習取組報告会（5～9年生）

